2025 年 8 月 21 日

DF 会員の皆様

一般社団法人ディレクトフォース
事務局長 矢島健児
DF 関西 岡本正敏

（お知らせ）第 28 回 DF 関西勉強会のご案内

DF 関西の岡本です。第２８回の勉強会は関西会員の中村洋明会員（142）に講演をお願いしました。氏には過去、「ドローンと空飛ぶ車」「スペースプレーン、再使用型ロケットについて」「航空機業界における脱炭素化について」と航空機業界の最新情報を提供いただいてきました。　過去、「水の高度浄水処理」というテーマの講演をお願いしたこともありますが、今回も、航空機関連で「ロケット新時代の到来」というテーマで話していただきます。東京会員の皆様にも ZOOM で参加いただきますようお願いいたします。

開催要領は以下の通りです。
◇　◇　◇

日時：令和 7 年 8 月 26 日（火）15：00～17：00（講演）
　　17：00～19：00（懇親会）
演題：「ロケット新時代の到来」
講師：中村洋明会員（142）
場所：大阪市総合生涯学習センター　第 4 会議室
　https://osakademanabu.com/umeda/access
　同時に Zoom オンライン配信も行います。
参加費：無料
懇親会：講演終了後懇親会を予定（参加料：5,000 円）

申込みフォーム

講師コメント

多くの皆さんがご認識のように宇宙開発競争が国内外で熱気を帯びてきている。
戦後主に国家目的を叶えることを目的として発展を続けてきた宇宙産業が近年大きく変化をしてきている。宇宙産業の一角を担う輸送手段としてのロケットもその例外ではない。本講演では、このロケットに焦点を当てて内外の現状と今後について紹介する。講演では「再使用型ロケット」、「民間主導」、「巨大ロケット」をキーワードに最近の目覚ましい技術、ビジネス両面の変化に重点を置いて述べる。　尚、これらのキーワードを象徴するプログラムを推進する代表的な人物が、米国のイーロン・マスク氏（テスラ共同創業者）とジェフ・ベゾス氏（アマゾン創業者）なので、彼らについても簡単に触れる。

講師紹介

大阪公立大学客員教授、技術経営研究家、博士（工学）
元日英折半出資会社 SSSL（Silicon Sensing Systems Ltd.）取締役会長
元住友精密工業専務取締役

会社時代のほぼ 2/3 の期間、航空宇宙分野に従事
・降着装置など航空機用装備品の設計・開発業務に主として従事
・その間、内外の航空機メーカーの設計チームに出向や長期出張の形で参画
・海外市場開拓と航空機技術の横展開（リニアモーターカー、高速艇など）に注力

会社時代のほぼ 1/3 の期間、新規事業分野に従事
・環境機器事業、半導体製造装置事業、MEMS センサ事業などを担当
・環境ビジネスの構築、
　英国法人 SSSL（世界の航空宇宙防衛大手 BAE Systems との折半出資合弁会社）の
　急速立上げ、運営と市場開拓（主に自動車）に責任者として注力

退職後、社会活動として講義、講演、執筆（著書、論文、解説書、施策提言書など）、行政支援（政府委員、三重・愛知両県のアドバイザー）、企業指導（大企業～中小企業）を継続中。拓殖大学客員教授、立命館大学客員教授、大阪府立大学非常勤講師、客員教授を経て現在に至る。

著書

・『新・航空機産業のすべて－「空飛ぶクルマ」から次期ステルス戦闘機まで』（日経 BP）
・『航空機産業と日本－再成長の切り札』（中央公論新社）

・『航空機産業のすべて』（日本経済新聞出版社、平成 25 年度住田航空奨励賞受賞作品）
・『航空機と設計技術』（大河出版、共著）など
以 上